

委託業務仕様書

1. 委託業務名 令和8年度森林林業・木材産業未来戦略ビジョン調査業務

2. 目的

真庭市では、人工林資源が本格的な利用期を迎える中、「伐って、使って、植えて、育てる」という循環利用を通じて、林業・木材産業の持続的成長と健全な森林の維持を図ることが重要課題となっている。しかしながら、木材価格の長期低迷や木材需要の変化、担い手不足の深刻化など多くの課題が山積しており、収益力の改善が急務となっている。

本業務では、真庭地域が豊かな森資源を次世代に繋いでいくため、地域社会と森林、地域産業が共有可能な未来ビジョン（目指すべき将来像）の策定に向け、木材の生産・加工・流通や森林資源の活用状況等について事業者の実態調査（ヒアリング）を実施し、詳細情報のデータベース化と課題の分析を行う。

3. 委託期間 契約締結の日から令和9年3月31日まで

4. 委託業務の内容

（1）木材生産・加工・流通実態調査（アンケート調査・ヒアリング調査）

事業者（素材生産、原木流通、木材加工〔製材、集成、チップ等〕、製品市場、バイオマス利用、組合等）に対して、アンケートを送付し、併せてヒアリング調査を実施する。調査対象は、真庭市と協議の上で決定する。

（設問項目の例）

木材(素材)生産・加工・流通の実態や担い手対策、需給動向に関する課題を把握するための調査

〔取扱樹種・数量・品質規格、生産・加工能力、機械稼働率・歩留まり、・物流・供給体制、建築需要動向、付加価値の高い製品ニーズ、人員 など〕

（2）林業・木材産業の収益性や生産性、流通等に関する調査結果の分析

ヒアリング調査結果を踏まえ、林業・木材産業の収益性や生産性について分析を実施する。分析に際しては、国や近隣自治体の林業・木材産業政策の動向に加え、原木・木材製品の流通実態も踏まえ、林業・木材産業の相対的な位置付けが明確になるよう整理する。

5 成果品等の提出

本業務に関する成果品は次のとおりとし、詳細は契約時に委託者と協議のうえ、決定するものとする。

（1）成果品の内容

本委託業務で取得又は作成した全ての資料（図表、打合せ資料、調査データ、ヒアリング記録を含む。）を整理し、報告書としてとりまとめること

（2）提出形式

報告書等の電子データを Windows 対応の電子媒体（CD-R 等）により格納して提出すること。データは基本的に編集可能な形式（Microsoft Word、Excel、PowerPoint 等）及び印刷可能な解像度の PDF 形式で納入すること

（3）納品先 〒719-3292 岡山県真庭市久世 2927-2 真庭市林業・バイオマス産業課

6. その他 業務の実施にあたっては真庭市と協議を重ねながら実施するものとする。